

2024年度春夏学期 プログラム登録者アンケート概要

調査方法: KOANによるアンケート

調査期間: 2024年05月23日00時 - 2024年06月03日23時

調査対象: 2024年度春夏学期OU-SDGsプログラム
登録申請者107名

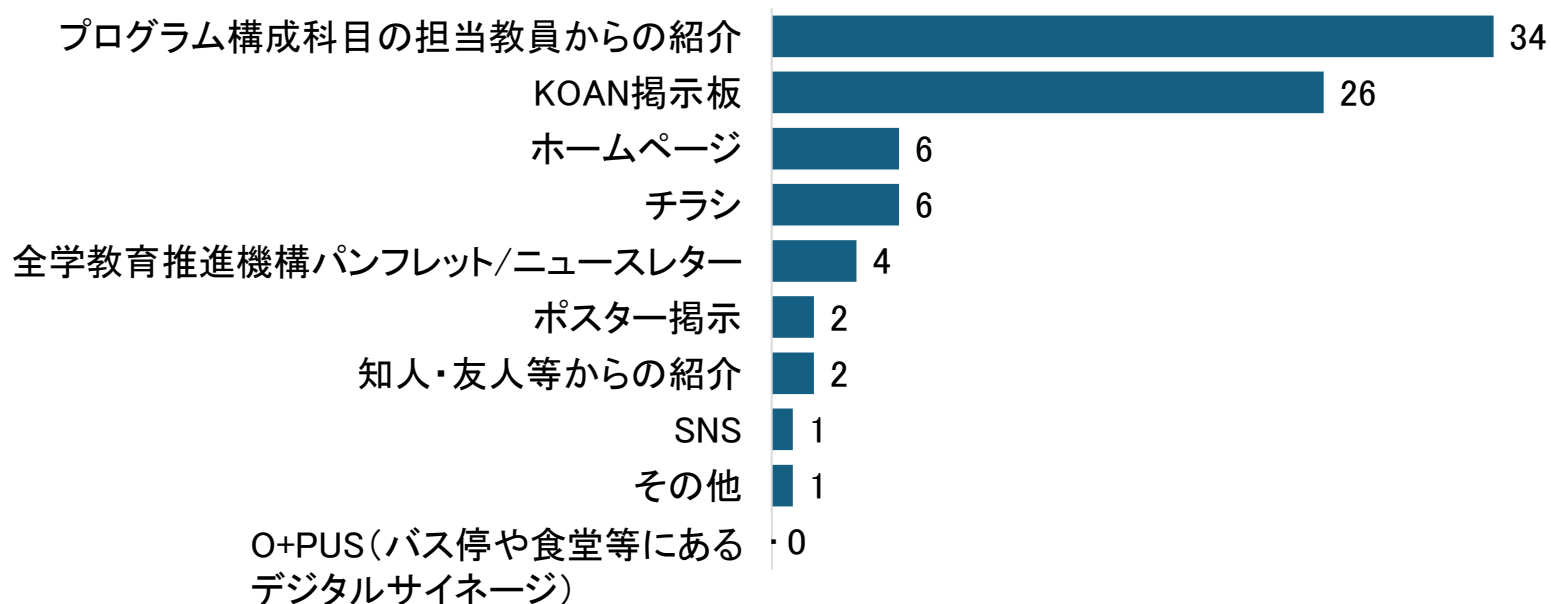
回答人数: 59名 (回答率: 55.1%)

2024年度春夏学期 プログラム登録者アンケート概要

大阪大学OU-SDGsプログラムは、学生がSDGsについての学びを体系的に深める機会を提供する教育プログラムで、自発的・積極的に社会課題に取り組み、持続可能な未来社会の実現に貢献できる人材を育むことを目的として、2024年度に開始した。初年度第一回（春夏学期）のプログラム登録期間には、107名の学生がプログラムに登録した。今回は、プログラム登録時の履修生の調査とプログラムの改善を目的として、2024年度春夏学期プログラム登録者を対象にアンケートを実施した。

1. プログラムを知ったきっかけ

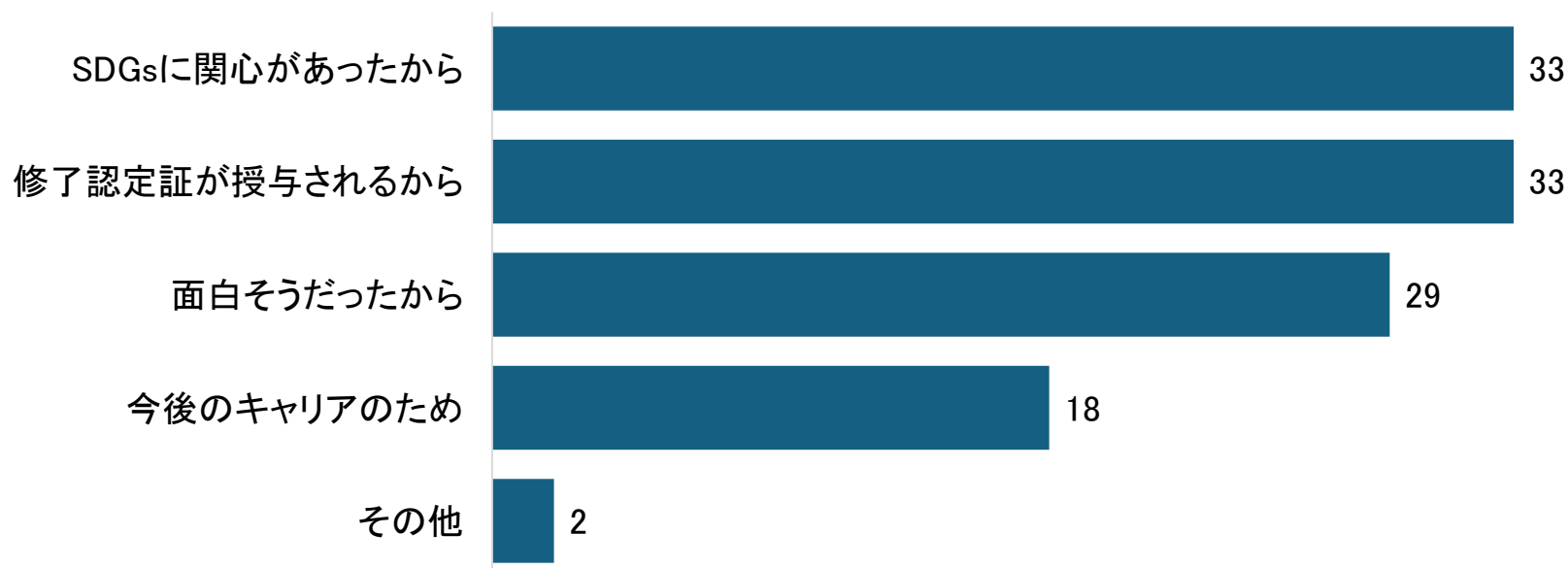
※複数選択可



「本プログラムを知ったきっかけ」については、「プログラム構成科目の担当教員からの紹介」が最も多く、次いで「KOAN掲示板上」が多かった。「KOAN掲示板上」には、本プログラムの必修科目である「阪大SDGs学入門」の昨年度受講生へ向けて授業担当教員から掲示したのも含まれており、教員からの影響が大きかったことが伺える。本プログラムについては、別途実施された「1年生クラス代表懇談会」の事前アンケート（後日、全学教育推進機構ホームページで集計結果を公開予定）にて、周知率が低いことがわかっており、今後プログラムの広報を工夫したい。

2. プログラムに登録しようと思った理由

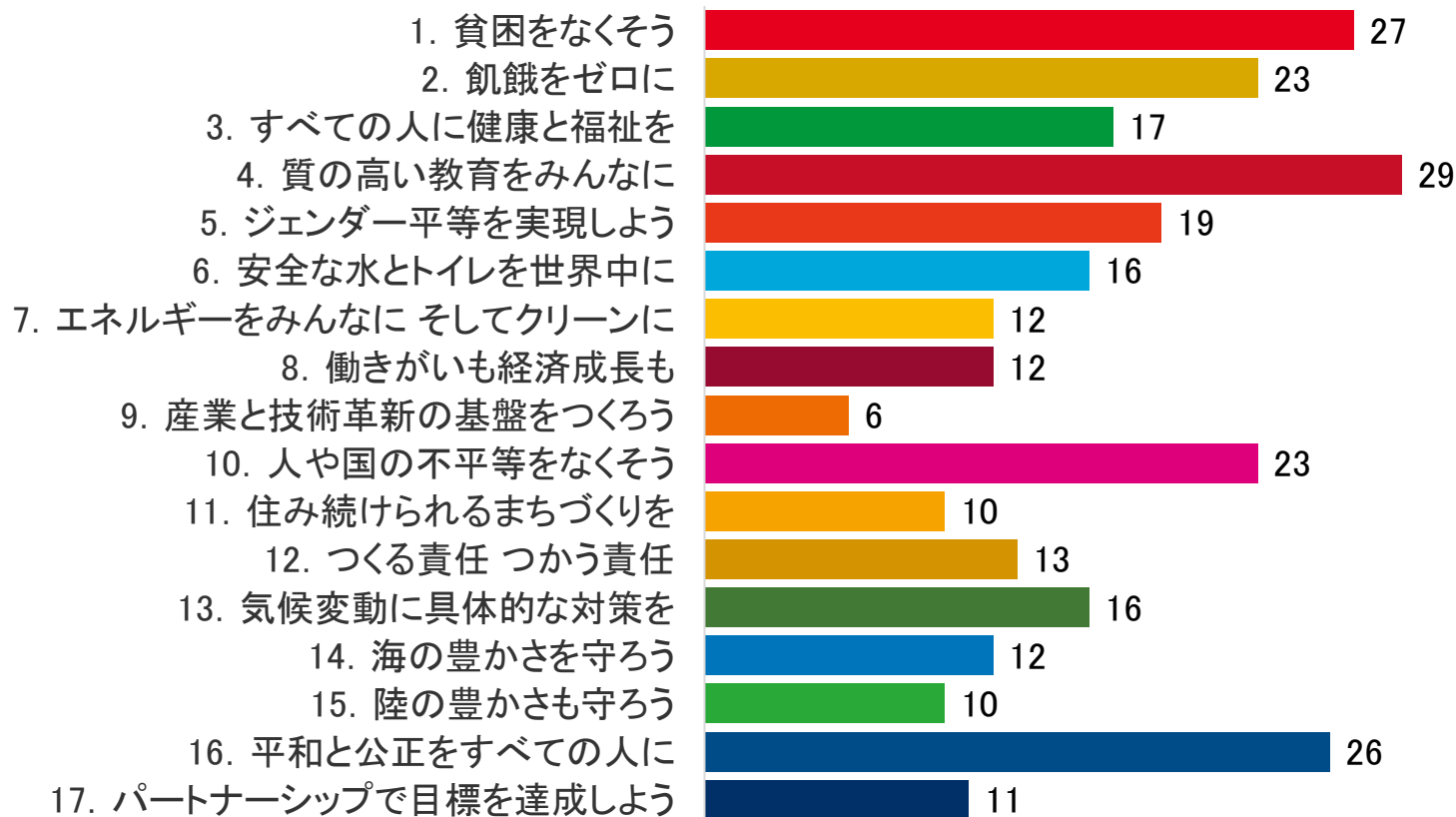
※複数選択可



「プログラムに登録しようと思った理由」については、「SDGsに関心があったから」、「修了認定証が授与されるから」が最も多かった。プログラムを修了して証明書が授与されることが、モチベーションや達成感に繋がるのかもしれない。

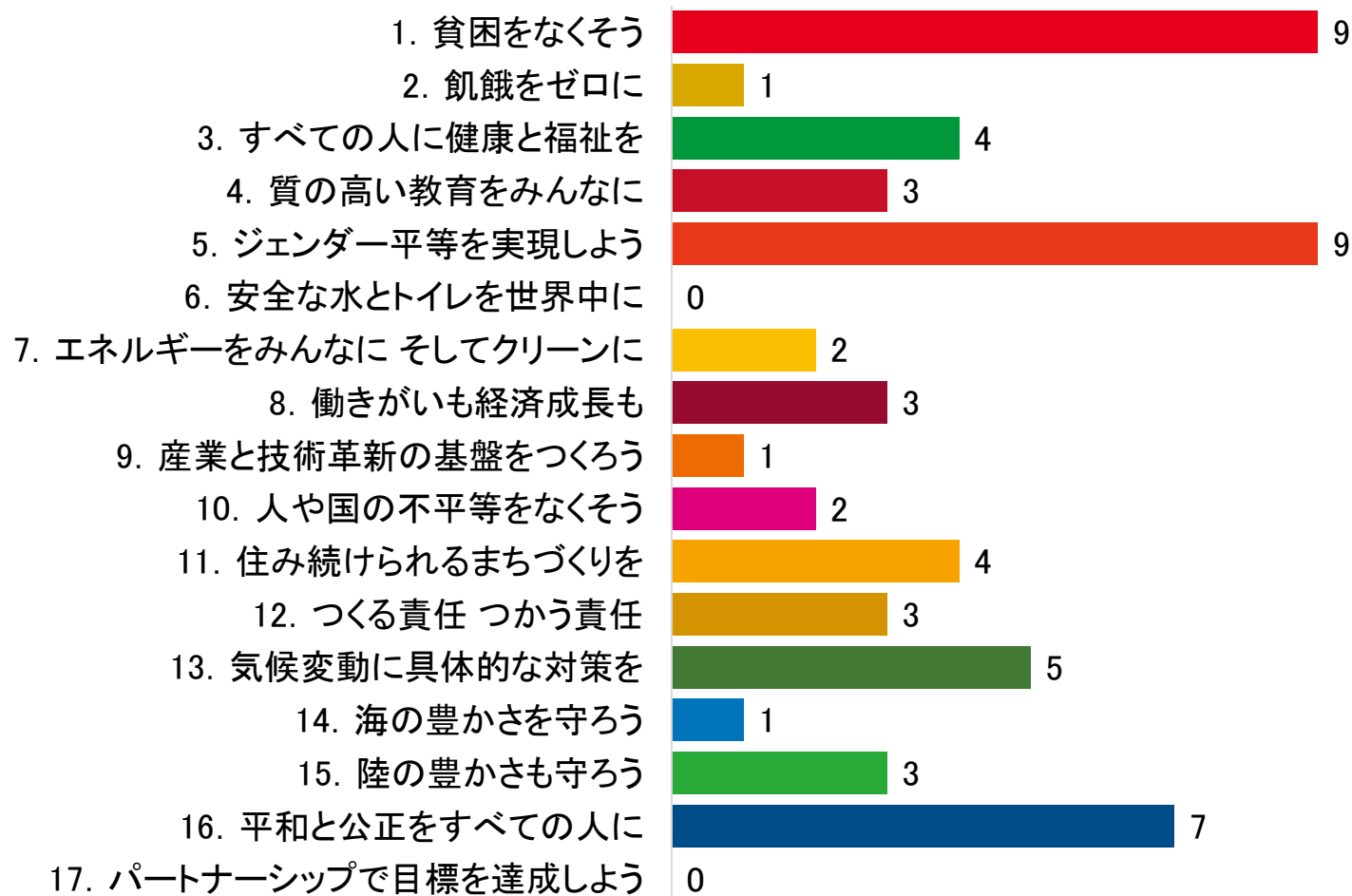
3. 興味のあるSDGs目標番号

※複数選択可



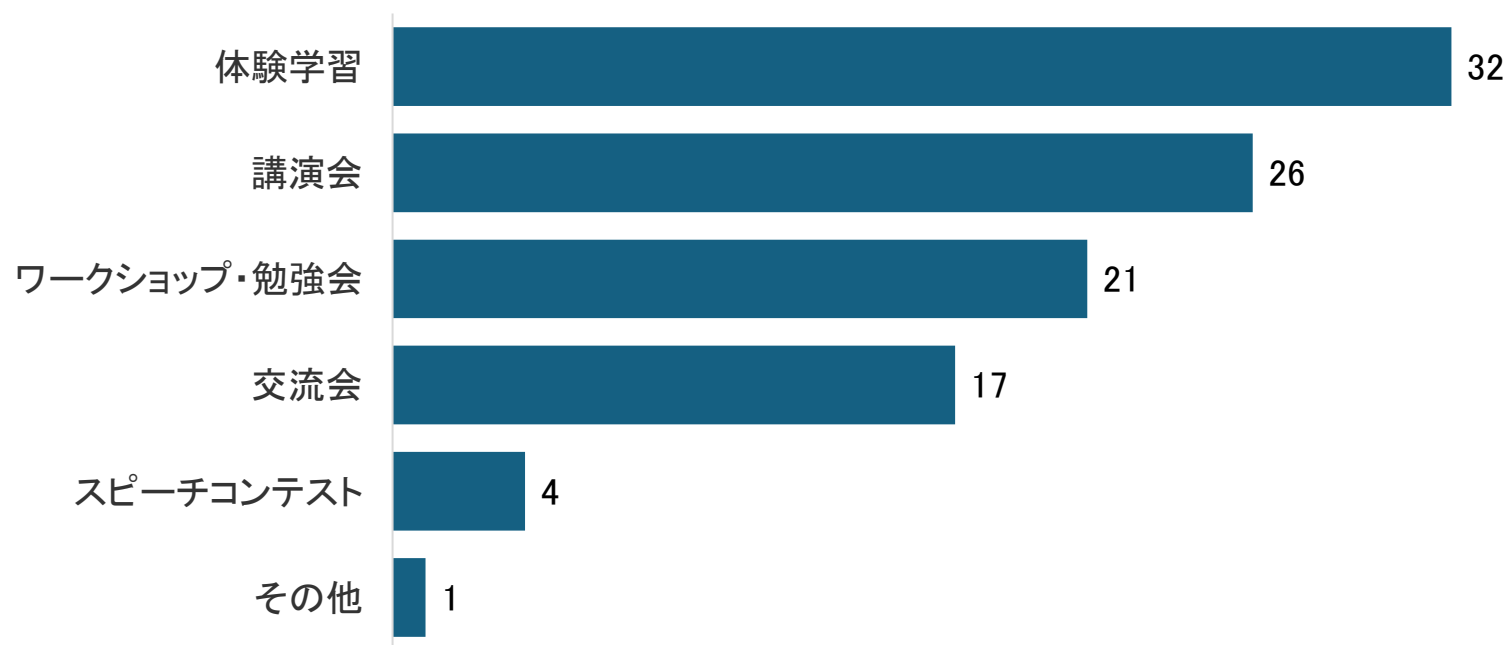
「興味のあるSDGs目標番号」については、エネルギー、産業と技術革新、まちづくり、海の豊かさ、陸の豊かさなどのワードが含まれるものへの関心が比較的低いことがわかった。プログラム構成科目に自然科学系の科目が少ないことが影響しているかもしれない。今後のプログラム構成科目の検討に活かしたい。

4. 最も興味のあるSDGs目標番号



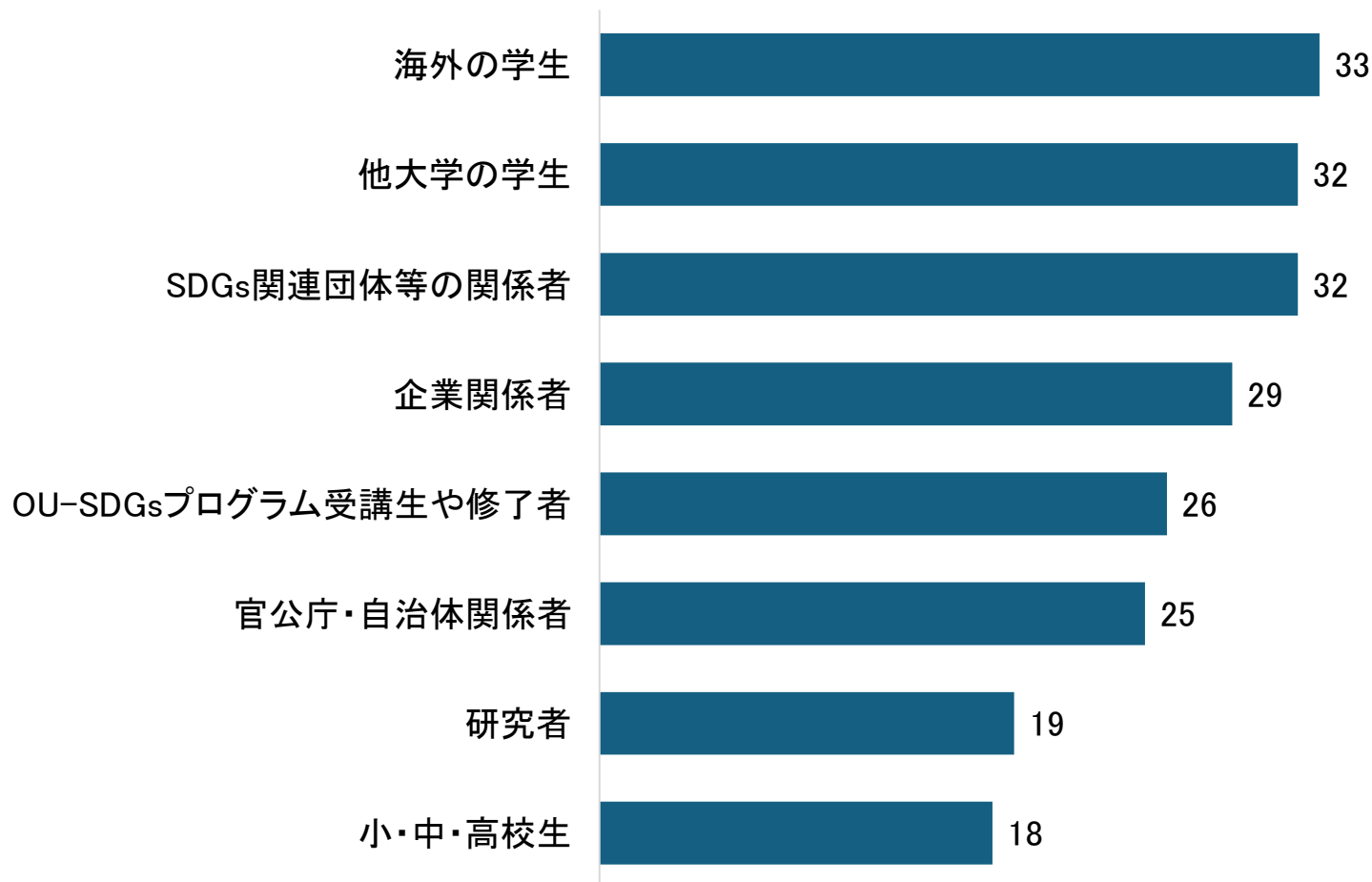
5. SDGsに関するどのようなイベントに参加したいか

※複数選択可



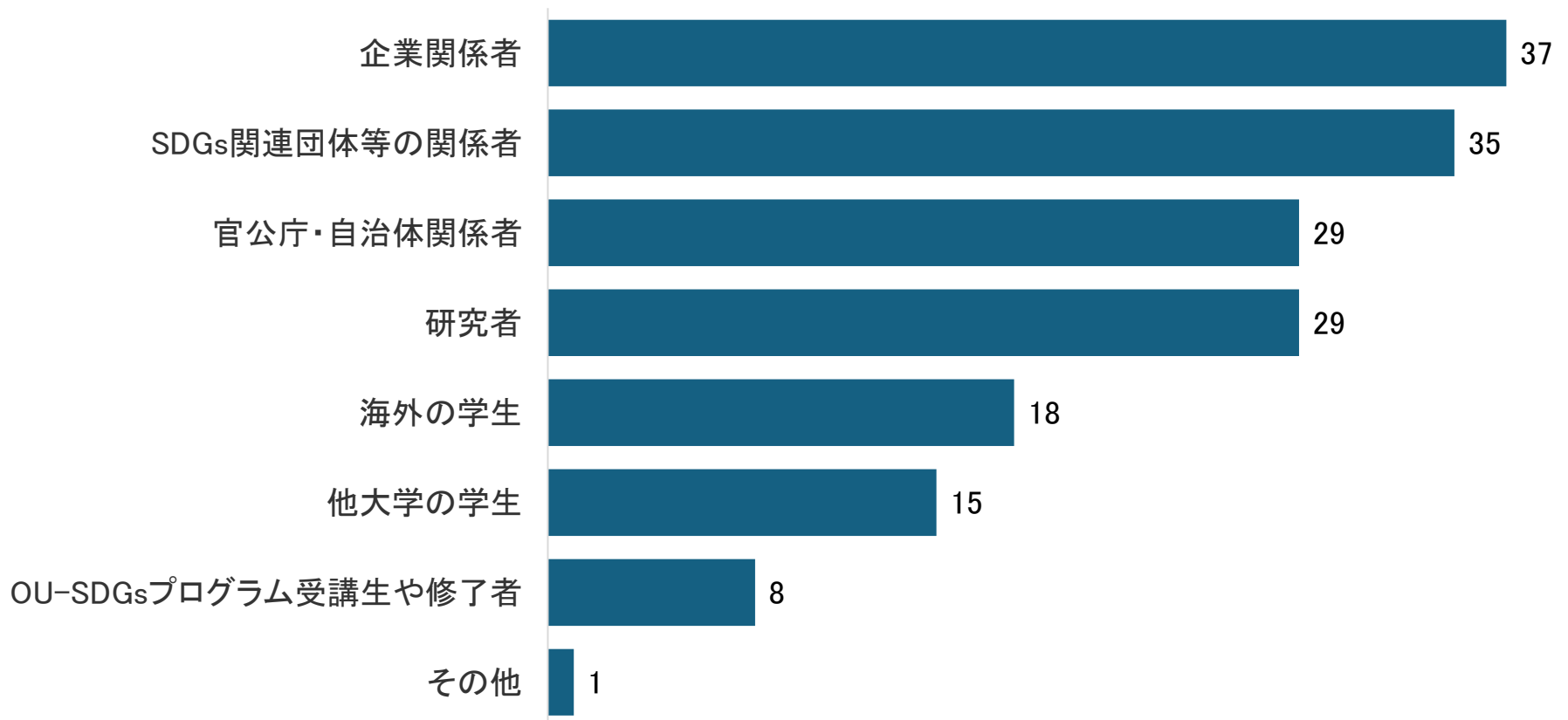
6. イベントでどのような人と交流したいか

※複数選択可



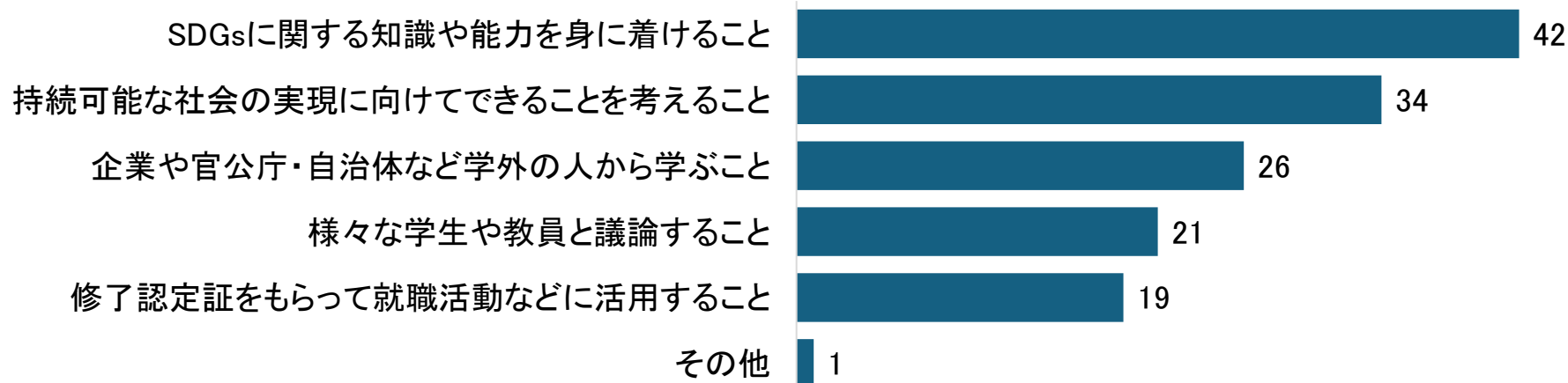
7. 勉強会や講演会でどのような人の話を聞いてみたいか

※複数選択可



8. プログラムに期待していること

※複数選択可



「SDGsに関するどのようなイベントに参加したいか」という問い（P. 7）に対する回答は、「体験学習」、「講演会」が多く、「どのような人と交流したいか」（P. 8）、「勉強会や講演会でどのような人の話を聞いてみたいか」（P. 9）の回答は、「企業関係者」、「SDGs関連団体等の関係者」が多かった。また、「プログラムに期待していること」は、「SDGsに関する知識や能力を身に着けること」が多かった。本プログラムは、講義形式の授業が多いため、プログラム外のイベントでSDGsに関する知識や能力をさらに深めることを希望する学生が多いのではないかと考えられ、今後のイベント企画や学内外のコラボレーションの参考にしたい。